



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月21日

上場取引所 東

上場会社名 SPK株式会社

コード番号 7466 URL <http://www.spk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 轟 富和

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 藤井 修二

TEL 06-6454-2002

四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	9,029	△5.4	286	△23.5	265	△32.9	171	△11.3
28年3月期第1四半期	9,545	7.0	374	26.8	395	27.9	193	1.1

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 131百万円 (△28.4%) 28年3月期第1四半期 184百万円 (△8.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	34.17	—
28年3月期第1四半期	37.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	19,972	13,765	68.9	2,741.51
28年3月期	20,263	13,789	68.1	2,746.24

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 13,765百万円 28年3月期 13,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	30.00	—	31.00	61.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	31.00	—	32.00	63.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,600	0.5	782	4.0	792	3.2	534	21.8	106.35
通期	40,000	1.8	1,700	1.4	1,720	1.1	1,160	3.4	231.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	5,226,900 株	28年3月期	5,226,900 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	205,789 株	28年3月期	205,789 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	5,021,111 株	28年3月期1Q	5,121,111 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の足踏みが長期化しています。企業収益は円高進行などにより、前年度比減益が不可避の状況で、日銀短観(6月)における2016年度の経常利益計画は総じて下方修正され、全規模・全産業では前年度比▲7.2%の計画です。個人消費についても株価低迷による資産効果の減衰などから長期低迷し、雇用者報酬は増加する一方で、税金・社会保険料負担から可処分所得も伸び悩み、円高からインバウンド需要の増勢も鈍化しています。先行きは、政府の経済政策効果、個人消費拡大への期待感が下支えとなる一方で、欧州政情不安や、米国大統領選など海外情勢の不透明感、円高進行に伴う収益悪化懸念が重石となっているなかで、当社の事業領域である自動車アフターマーケットの動向も、当面は国内外の政治・経済からは目が離せない状況が続いています。

このような事業環境のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高90億29百万円(前年同期比5.4%減少)、営業利益2億86百万円(同23.5%減少)、経常利益2億65百万円(同32.9%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億71百万円(同11.3%減少)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (国内営業本部)

国内営業本部は、部品交換頻度の減少や、カーディーラーによる整備需要への積極対応などによって競争が激化する自動車部品の補修市場において、従来からの自動車の機能・消耗部品の販売を徹底すると共に、環境に適した新規商材の開発・販売に努めました。その結果、売上高は53億6百万円となり、前年同期比4.4%の増収となりました。

## (海外営業本部)

海外営業本部は、不安定な中東情勢が継続する上、さらなる円高に転じた為替レートの影響を受けました。その結果、売上高は26億97百万円となり、前年同期比19.2%の減収となりました。

## (工機営業本部)

工機営業本部は、建機をはじめとする主要大手顧客の車両販売が昨年より輸出を中心に依然低調に推移しており、更には年初来の円高も大きく影響し、売上高は10億25百万円となり、前年同期比9.0%の減収となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は199億72百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億90百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産が168億26百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億57百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少5億74百万円によるものです。

固定資産は31億45百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億66百万円の増加となりました。これは主に投資その他の資産のその他の増加2億93百万円によるものです。

負債の部では、流動負債が49億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億20百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の減少2億48百万円によるものです。

固定負債は12億26百万円となり、前連結会計年度末と比較して46百万円の減少となりました。

純資産合計は137億65百万円となり、前連結会計年度末と比較して23百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は68.9%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年4月25日発表時のものからの修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,243,197	3,668,442
受取手形及び売掛金	8,572,336	8,345,311
たな卸資産	3,713,919	3,927,260
繰延税金資産	115,353	87,518
関係会社短期貸付金	12,989	12,916
その他	840,896	800,939
貸倒引当金	△14,332	△15,518
流動資産合計	17,484,359	16,826,870
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	587,840	594,773
機械装置及び運搬具(純額)	88,049	92,939
土地	1,269,023	1,269,023
リース資産(純額)	45,978	43,529
その他(純額)	59,965	56,345
有形固定資産合計	2,050,856	2,056,612
無形固定資産		
ソフトウェア	2,915	4,450
リース資産	150,425	141,142
その他	61,751	57,695
無形固定資産合計	215,091	203,288
投資その他の資産		
投資有価証券	194,312	265,130
繰延税金資産	99,860	114,850
その他	239,986	533,026
貸倒引当金	△21,349	△27,557
投資その他の資産合計	512,810	885,450
固定資産合計	2,778,759	3,145,350
資産合計	20,263,119	19,972,221

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,663,817	3,729,186
短期借入金	83,558	169,559
1年内返済予定の長期借入金	415,516	361,594
未払法人税等	296,451	48,193
賞与引当金	159,400	98,580
その他	582,262	573,465
流動負債合計	5,201,004	4,980,579
固定負債		
長期借入金	616,642	566,425
退職給付に係る負債	403,114	419,744
長期預り保証金	72,362	71,788
長期未払金	21,983	21,075
その他	158,860	147,180
固定負債合計	1,272,963	1,226,214
負債合計	6,473,967	6,206,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	898,591	898,591
資本剰余金	961,044	961,044
利益剰余金	12,261,170	12,277,080
自己株式	△435,339	△435,339
株主資本合計	13,685,466	13,701,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,431	36,511
繰延ヘッジ損益	△186	△9,422
為替換算調整勘定	46,440	36,962
その他の包括利益累計額合計	103,685	64,050
純資産合計	13,789,151	13,765,427
負債純資産合計	20,263,119	19,972,221

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	9,545,882	9,029,120
売上原価	8,110,811	7,581,384
売上総利益	1,435,070	1,447,735
販売費及び一般管理費	1,060,395	1,161,212
営業利益	374,675	286,522
営業外収益		
受取利息	114	118
受取配当金	2,146	951
仕入割引	28,275	28,740
為替差益	8,816	—
その他	11,242	9,411
営業外収益合計	50,595	39,221
営業外費用		
支払利息	797	1,218
売上割引	28,977	30,984
為替差損	—	27,968
その他	492	344
営業外費用合計	30,266	60,516
経常利益	395,003	265,227
特別損失		
事務所移転費用	—	4,400
固定資産除売却損	97,249	—
特別損失合計	97,249	4,400
税金等調整前四半期純利益	297,754	260,827
法人税、住民税及び事業税	46,073	63,490
法人税等調整額	58,152	25,772
法人税等合計	104,226	89,262
四半期純利益	193,528	171,564
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	193,528	171,564

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	193,528	171,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	698	△20,919
繰延ヘッジ損益	5,187	△9,235
為替換算調整勘定	△15,102	△9,478
その他の包括利益合計	△9,215	△39,634
四半期包括利益	184,312	131,930
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	184,312	131,930
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。